

## 主な機能一覧

ベーステクノロジー	F	S	D
Parasolidモデリングカーネル	●	●	●
高速な描画テクノロジー (VGM)	●	●	●
Cineware R23レンダリングエンジン	●	●	●

2D/3D基本機能	F	S	D
線と面の2D汎用作用編集	●	●	●
図形への透過/影表現	●	●	●
2D/3D対応の文字、寸法作図	●	●	●
スナップルーベ・X線選択モード	●	●	●
スマートオプションディスプレイとクイック検索	●	●	●
イメージのクロップ/圧縮	●	●	●
データベース/ワークシート	●	●	●
シートレイヤ・ビューポート	●	●	●
デザインレイヤ・ビューポート	●	●	●
オーガナイザ (図面構造の集中管理)	●	●	●
リソースマネージャ (リソースの総合管理)	●	●	●
名前の一括変換	●	●	●
ハイブリッドシンボル/2Dコンポーネント	●	●	●
フローティングデータバー	●	●	●
ウインドウタブ/タブパレットの切り離し	●	●	●
2D→3Dへのプッシュ/プルモード	●	●	●
多彩で強力な3Dモデリング/編集	●	●	●
統合ビュー	●	●	●
クリップキューブ (3Dモデルのリアルタイム切替)	●	●	●
2D/3D対応のワーキングプレーン	●	●	●
協働設計支援 (プロジェクト共有)	●	●	●
クラウド連携・リモート	●	●	●
DXF/DWG取り込み/取り出し	●	●	●
PDF (2D) 取り込み・取り出し	●	●	●
PDF (3D) 取り出し	●	●	●
Excelファイルの取り込み/取り出し	●	●	●
パブリッシュ (DXF/DWG/DWF/Excel)	●	●	●
パブリッシュ (PDF/印刷/イメージ)	●	●	●
3Dレンダリング	●	●	●
バックグラウンドレンダリング	●	●	●
ビューポートレンダリング	●	●	●

2D/3D基本機能	F	S	D
ベースのウォークスルーアニメーション	●	●	●
写真と3Dの合成 (Camera Match)	●	●	●
イメージエフェクト	●	●	●
豊富なシェーダ	●	●	●
バラックスパン/シャドウキャッチャー	●	●	●
背景テクスチャ/背景放射光/フィジカルスカイ	●	●	●
コースティックスフォトン	●	●	●
ソフトシャドウ/アンビエントオクルージョン	●	●	●
Redshiftレンダリング	●	●	●
Webビュー (VR) 取り出し	●	●	●
パノラマビュー取り出し	●	●	●
Twinmotionダイレクトリンク	●	●	●

建築・内装設計機能	F	S	D
マテリアル作成	●	●	●
データマネージャとデータタグ	●	●	●
グリッド線 (透視) 作成	●	●	●
スペース作成 (空間定義)	●	●	●
ストリー [階層] 管理	●	●	●
構造材作図	●	●	●
柱/ピラスター作成	●	●	●
壁/カーテンウォール作成	●	●	●
スラブ/水勾配作成	●	●	●
屋根作成	●	●	●
壁/スラブ/屋根スタイル (構成要素)	●	●	●
ドア・窓作成	●	●	●
階段・手摺/フェンス作成	●	●	●
プラグインオブジェクトスタイル	●	●	●
外壁一括採寸	●	●	●
詳細図/投影図ビューポート	●	●	●
室内展開図ビューポート	●	●	●
水平/垂直/断面ビューポート	●	●	●
データの可視化 (デザインレイヤ/ビューポート)	●	●	●
ビューポートのリアルタイム編集	●	●	●
表題欄マネージャ	●	●	●
2D平面の回転	●	●	●

建築・内装設計機能	F	S	D
BIMobjectツール	●	●	●
Revitファイル取り込み/取り出し	●	●	●
IFC取り込み/取り出し/参照	●	●	●
Solibriダイレクト接続	●	●	●

都市計画・ランドスケープデザイン機能	F	S	D
GeoTIFF対応のジオリファレンス	●	●	●
オンラインGISデータの利用	●	●	●
地形モデル作成・編集	●	●	●
地形モデルの造成・土量計算	●	●	●
ランドスケープエリア作成	●	●	●
既存樹木	●	●	●
群衆の表現	●	●	●
道路・ガードレール作成	●	●	●
舗床の作成・位置合わせ	●	●	●
多機能の植栽ツール	●	●	●
植栽イメージ・植栽添景ライブラリ	●	●	●
灌水システム	●	●	●

ステージ&ライティング計画機能	F	S	D
座席セクションレイアウト	●	●	●
パーティションボール作成	●	●	●
イベント空間計画	●	●	●
ステージステップ/スロープ作成	●	●	●
柔軟な吊り元作成	●	●	●
概略図作成	●	●	●
トラス/ヒンジトラス/ホイス/ブライダル作図	●	●	●
照明器具データ・配置	●	●	●
多彩なフォーカス指定	●	●	●
DMX/パッチ (照明器具のパッチとトラッキング)	●	●	●
柔軟な照明用番号付け	●	●	●
水平/垂直/断面ビューポート	●	●	●
電源やケーブルシステムの作図	●	●	●
ビデオカメラオブジェクト	●	●	●
ビデオスクリーン作図	●	●	●
GDTF編集	●	●	●

## ファイル互換一覧

	F	S	D
取り込み			
DXF・DWG (R2.5~2022) / DWF (4.2・5.5・6.0) / EPSF (3.1) / イメージファイル (BMP・GIF・JPG・JPEG・JP2・PNG・TIFF・ICO・ECW・[Windowsのみ: WDP・DDS・EMF]・[Macのみ: SGI・TGA・EXR・PSD・ICNS・MAC・XBM・PBM・PGM・PPM・HDR・PCT]) / PDF (v1.4) / ワークシート (TXT・CSV・DIF・SLK・XLS・XLSX) / スクリプト (TXT・VSS・VS・PY・PVC・XXT・MPC) / IGS (IGS・IGES) / OBJ / SAT / STEP (STP・STEP) / STL / Rhino (3DM) / Parasolid (X_T 9~33) / Cinema 4D テクスチャ (R13~24) / mtextur テクスチャ / Arrowway テクスチャ / HDRI (HDR・EXR・JPG・PNG) / Distribution ファイル (IES) / MCD (7~12) / VWX (2008~2021) / Mosa Pattern / シンボル (DXF・DWG・3DS・IGES・OBJ・SAT・SKP・STEP・STL・Rhino 3DM・Parasolid_X_T)	●	●	●
IFC・IFCXML・IFCZIP (2x2・2x3・4) / BCF (2.0・2.1) / Revit2011~2022 (RVT・RFA) / 3DS / SketchUp (SKP 4~2020) / 点群 (LAZ・LAS・PTS・E57・XYZ・PLY) / PartSpec (DXF・DWG・SAT・IGS)	●	●	●
Shape (SHP) / 座標データ (TXT・CSV)	●	●	●
隣接マトリックス (TXT・CSV)	●	●	●
ジオリファレンスイメージ (BPW・JGW・PGW・TFW・GFW・WLD・ECW)	●	●	●
照明器具情報 (Lightwright5~6) / MVR (1.4) / GDTF	●	●	●
取り出し			
DXF・DWG (R12~2022) / DWF (4.2・5.5・6.0) / EPSF (3.1) / HDRI / イメージファイル (BMP・GIF・JPG・JPEG・PNG・TIFF・HEIF・[Windowsのみ: WDP・DDS・EMF]・[Macのみ: JP2・TGA・EXR・PSD・KTX・ASTC・PBM]) / PDF (1.7)・PDF A-1b (1.4) / スクリプト (TXT・PY・VSS・VS) / ワークシート (TXT・CSV・DIF・SLK・XLS・XLSX) / データベース (TXT・CSV・DIF・SLK) / Cinema 4D (R22) / COLLADA (DAE) / FBX / IGS (IGS 5.3) / OBJ / SAT / STEP (STP・STEP) / STL / Rhino (3DM) / Parasolid (X_T 9~33) / Strata Vision / HDRI (HDR) / パノラマビュー (HTML) / アニメーション (MOV) / VWX (2017~2021) / Unreal Datasmith (4.27)	●	●	●
IFC・IFCXML・IFCZIP (2x2・2x3・4) / BCF (2.0・2.1) / Revit2022 (RVT・RFA) / 地理空間情報 (KML) / Webビュー (HTML) / 3DS / 3D PDF / ジオリファレンスイメージ (BPW・JGW・PGW・TFW・GFW・WLD)	●	●	●
Shape (SHP)	●	●	●
ASCIIテキスト (3.0) / 照明器具情報 (Lightwright5~6) / ESC (Vision 4~Vision2022) / MVR (1.4)	●	●	●

## 価格一覧 (スタンドアロン版)

	Fundamentals	Spotlight	Design Suite
永続ライセンス	価格	368,500円 (税込)	490,600円 (税込)
	型番	124203	124206
Vectorworks Service Select バンドル*	価格	413,600円 (税込)	524,700円 (税込)
	型番	C124203	C124206
乗換版* (Service Select バンドル製品)	価格		451,000円 (税込)
	型番		BC124206
サブスクリプション* (1年間)	価格		245,300円 (税込)
	型番		SUBS27

\*製品購入の際、ご購入先に専用申込書または専用申込書 兼 契約申込書のご提出が必要な製品です。また、Service Select バンドル製品は販売期間が通常製品と異なります。

	F → Spotlight	F → Design Suite	S → Design Suite
モジュール追加	価格	122,100円 (税込)	244,200円 (税込)
	型番	VRSR27	VRCR27
2022.05	価格		122,100円 (税込)
	型番		SRCR27

## 動作環境

最新の推奨動作環境は、弊社Webサイトにてご確認ください。

▼ Vectorworks 推奨動作環境  
<https://www.aanda.co.jp/Vectorworks/sysreq.html>

Vectorworks製品を導入する前に、ご使用のパソコン上で正常に動作するか評価版を使用して確認することをお勧めします。

▼ Vectorworks 評価版ダウンロード  
[https://www.aanda.co.jp/Vectorworks/demo\\_index.html](https://www.aanda.co.jp/Vectorworks/demo_index.html)

## エアンドエー株式会社

<https://www.aanda.co.jp>

### 営業部

email (一般の方) : [market@aanda.co.jp](mailto:market@aanda.co.jp)

email (販売店) : [aa\\_sl-team@aanda.co.jp](mailto:aa_sl-team@aanda.co.jp)

### A&Aストア・オンライン

<https://store.aanda.co.jp>

Vectorworks, Renderworks と MiniCAD は Vectorworks, Inc. の登録商標です。Braceworks, SmartCursor と VectorScript は Vectorworks, Inc. の商標です。Vision Software と ConnectCAD は Vectorworks, Inc. の製品です。すべての権利は Vectorworks, Inc. が保有しています。Windows は、米国 Microsoft Corporation の商標、日本およびその他の国における登録商標または商標です。Mac, macOS, Metal は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。その他記載されている会社名、および商品名などは該当する各社の商標または登録商標です。使用しているイメージは Vectorworks Design Suite を使用し、一部、画像処理を行っているものが含まれています。製品の仕様、サービス内容等は予告なく変更することがあります。

A&A Co., Ltd. and its licensors. All rights reserved. Printed in Japan. 220513 DI

# A&A



# VECTORWORKS® SPOTLIGHT

## エンタテインメント業界を 強かに支援

Vectorworks Spotlightは、高性能な2D/3D汎用図機能と3Dビジュアライズ(テクスチャマッピング/レンダリング等)機能に加え、ステージプランニングやライティング計画に対応した先進的な舞台照明計画支援機能、さらには各種メーカー製のトラスや照明機材、音響機器等の豊富なデータライブラリを搭載したエンタテインメント業界向け製品です。

One Third Beijing | Courtesy of Live Legends

# 汎用作図+ステージ・舞台照明計画支援機能

Vectorworks Spotlightは、高性能な2D/3D汎用作図機能と3Dビジュアライズ(テキストマッチング/レンダリング等)機能に加え、ステージプランニングやライティング計画に対応した先進的な舞台照明計画支援機能、さらには各種メーカー製のトラスや照明機材、音響機器等の豊富なデータライブラリを搭載したエンタテインメント業界向け製品です。

Vectorworks Spotlightの主な機能と特長をご覧いただけるオンデマンド動画です。

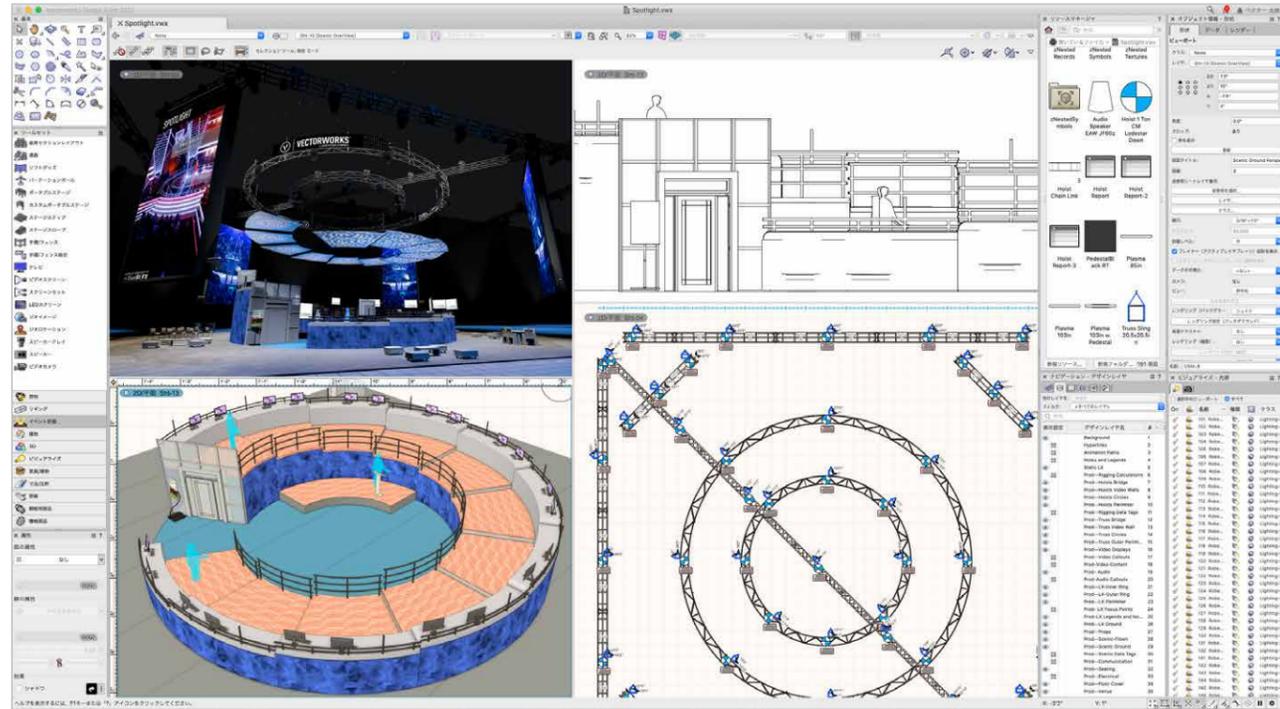
<https://www.aanda.co.jp/movie/QR/spot/>



機能を搭載している製品を各プロダクトマークで表記しています。グレーのマークは、同機能が搭載されていない製品です。

PRODUCT MARK

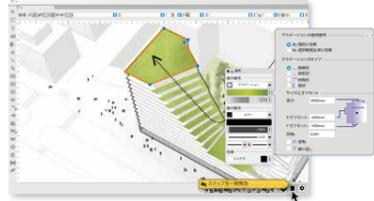
F Fundamentals A Architect L Landmark S Spotlight D Design Suite



## インターフェイス

F A L S D NEW

設計環境の利便性を高める機能が搭載されています。計画の軸に応じて図面を回転できる機能や、クラスやレイヤなどのファイル構造を一覧できるナビゲーションパレットによって、作業環境をすぐに切り替えることができます。刷新された属性パレットは設定を素早く反映し、ステータスバーに移動した各種スナップによりスムーズな作業を実現します。



## データの管理と可視化

F A L S D

柔軟性が設計作業とマッチすることで、ワークフローはさまざまな面でスムーズになります。データマネージャの搭載により、クラス別オブジェクトやプラグインオブジェクトにカスタマイズした情報を定義・管理しやすくなりました。図面化に必要なさまざまな情報の表示にはデータタグが便利です。個別または自動的に複数のオブジェクトにタグ付けでき、時間を節約します。デザインレイヤ上でのデータの可視化にも対応しているため、パラメータごとにオブジェクトを色分けして視覚的に確認できます。



## 協働設計

F A L S D

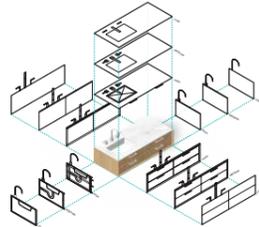
複数人で設計を進める場合、プロジェクト共有が有効な手段です。追加のソフトウェアやコストを必要とせず、共有設定をしたファイルをサーバーやVectorworks Cloud Servicesの共有フォルダに置くだけで開始できます。それぞれの状況を確認しながら、お互いの作業を干渉することなく協働設計を進めることが可能です。また、シンボルやハッチング、壁スタイルなど共通して使うリソースは、ワークグループ機能を使うことで一元管理でき、参照元のファイルを変更するだけで全員のリソースを更新することが可能です。



## カスタマイズ可能なハイブリッドオブジェクトの2Dコンポーネント

F A L S D

3D環境での作業が多くなっている今、3DモデルやBIMモデルから図面を効率的に取り出す方法が求められています。ハイブリッドオブジェクトの2D表示を自由に設定できる機能が搭載されたことで、シンボルやプラグインオブジェクトの詳細度を完全にコントロールできます。どのようなハイブリッドオブジェクトでも、右クリックして編集画面に入るだけで、平面図や立面図、断面図に必要な図面表現を作図できます。



## ファイル互換性

F A L S D NEW

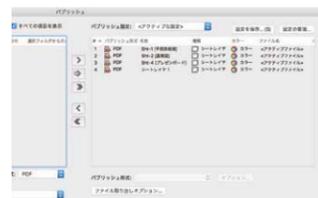
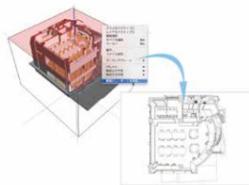
Fundamentalsでは対応していない多くのファイル形式の取り込み/取り出しが可能です。Revitや各CADソフト、3Dソフト、グラフィックソフトとの互換を実現します。ファイルをVectorworksにドラッグ&ドロップするだけで、取り込み設定のダイアログが表示され、素早く作業に移ることができます。Vectorworks 2022からはTwinmotionとのダイレクトリンクが可能になり、プレゼンテーションの幅が広がりました。※TwinmotionダイレクトリンクはFundamentalsでもご利用いただけます。



## 設計環境

F A L S D

クリップキューブを使って、直感的に切断位置を決定して水平面や垂直面の断面図を取り出すことができます。取り出した立断面図は、ダブルクリックすることでオブジェクトを直接編集できます。平面のビューポートは、表示されているオブジェクトの情報をもとに色分けできるため、カラースキームなども容易に表示可能です。作成した図面は強化されたパブリッシュ機能により、PDFやイメージ、印刷などを手早く一括処理できます。



## イベント会場の作成と編集

F A L S D

大きさにかかわらずイベント空間全体のプランニングをする上で必要な機能が「イベント計画」メニューとツールに集約しています。メニュー内のコマンドを順番に使用することで、部屋を作成コマンドでの壁の立上げをはじめ、ステージ、階段、演台、スクリーンの配置ができ、ステージ上で必要な要素を2D、3D同時に作ることができます。座席セクションレイアウトツールと通路ツールにより、すばやく柔軟なデザインが可能です。また、セレモニーなどで通路脇に配置するローパーテーションは、パーテーションポールツールで作成できます。※座席セクションレイアウトツールはArchitectでもご利用いただけます。



## 2D、3D表現が可能な豊富なライブラリ

F A L S D

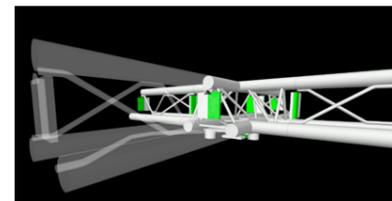
Yamaha、L-Acoustics、Meyer Soundなど国内外で使われているスピーカーメーカーのシンボルオブジェクトを1,000種類以上搭載。また、コンサートでは不可欠となるピアノ、オーケストラ楽器をはじめ、ライブで使用するドラムセットや、照明、音響の制御卓のライブラリも多数収録。イベント空間のゾーンを区切るためのメタルフェンスや防護柵などは、野外フェスのイメージパースの作成時にも活用できます。



## 複雑なデザインができるトラスツール

F A L S D NEW

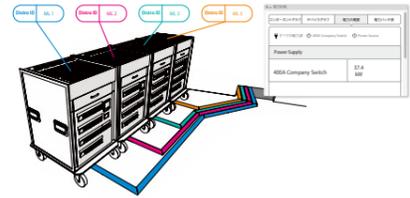
TOMCAT、James Thomas Engineering、Eurotrussなど国内外で使われているトラスメーカーのシンボルオブジェクトを搭載。トラス配置ツールでは、一覧から選択して任意の箇所までワンクリックするだけで正確に複雑なデザインのトラスを組むことができます。ヒンジプレートを使用することでトラスを自由な角度に回転して連結できリアルな表現が可能です。オリジナルのトラスは、トラスツールで箱型、三角形などの形状を設定し、縦横サイズや長さを任意のサイズで入力することができます。Vectorworks 2022では、トラスの接続にマグネットの機能が追加されました。マグネットの向きや接合タイプによって接続可能なリギングオブジェクトが定義されるため、常に正しい向きや位置で接続します。



## ステージデザイン計画機能

F A L S D NEW

野外コンサートやイベントホールで使うさまざまなステージを表現できます。高さ、幅、奥行きを設定したユニットの組み合わせによるシンプルなステージや、自由な形状を一から作図して作り上げる複雑なステージを2種類のツールで作成できます。Vectorworks 2022の進化したケーブルツールは、関連するケーブルバスの変更に合わせてすべてのケーブルが自動調整され、ケーブルバスのどの位置からでもケーブルの出し入れが可能になりました。また、リンクされたオブジェクト間にケーブルを挿入する作業も自動化されています。



## 専門的な照明計画機能

F A L S D NEW

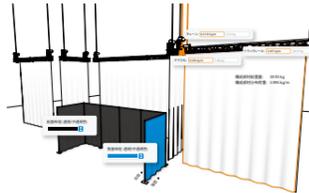
国内メーカーをはじめ世界中で使われている4,000種類以上の照明器具(Lighting Device)を搭載。器具名・明るさ(ワット数)・重量・照射角度・フィールド角度があらかじめ設定され、吊りポジション・アドレス・カラー番号情報なども自由に追加できます。2D図面(仕込図)に必要な情報はラベル機能で表示・非表示が設定でき、DMXパッチコマンドでUniverseやChannelの割り当てや競合チェックができます。Vectorworks 2022では、Lighting Deviceの選択や入れ替えを素早く行えるコマンドをコンテキストメニューに追加しました。



## 専用ツールによる劇場のプランニング機能

F A L S D UP

劇場のステージ上部にある照明や舞台美術など、さまざまな役割を持つパトンを、数値や役割を設定しながら作成できます。ストレートパトンのほか、コの字型や円弧のコーナーパトン、ラダー形状のパトンも作成できます。Vectorworks 2022では、ソフトグッツツールの柔軟性が向上し、カーテンパーテーションに表示する部材の変更や両面ドレープの作成が可能になりました。また、スタイルに対応したことで、ソフトグッツを挿入した後にパラメータを調整することなく形状を変更できます。



## モデルとリンクした図面/レポート作成

F A L S D NEW

デザインの次に必要なものは提出物としての各種図面です。作成した3Dモデルから各種ビューポート機能を使って、平面図や立面図、断面図を取り出すことができます。モデルに含まれる情報は、項目を選択することで一覧表として取り出しが可能で、照明器具一覧表やホイスオブジェクト一覧表を素早く作成できます。設計変更などにより3Dモデルに修正があった場合は、作成済みの図面や一覧表もコマンドでワンクリックで最新状態に更新できます。Vectorworks 2022では、ワークシートの各種インターフェイスが刷新され、複雑な条件をわかりやすく設定できるようになりました。



## ビジュアライザーとの連携

F A L S D

Vectorworksで作成した3DモデルをDXF、C4D、3DSなどに変換することで、照明業界などで使用されている各種ビジュアライザー(照明シミュレーションソフト)で利用できます。「Visionへ送信」またはESCで取り出すことで、フォーカス方向やシャッター、Goboも含めてVisionと連携できます。



PUBG! COURTESY OF LIVE LEGENDS